



## Volk (ボルク) オプティカル高解像度直像硝子体切除術用 ACS®レンズ

### 日本語: 取扱説明書

#### 使用目的

Volk (ボルク) 高解像度直像硝子体切除術用 ACS®レンズは、眼底検査のため、および眼球内の異常の治療で使用されるためのものです。

#### 仕様

製品	製品コード	倍率	視野角度 (静的/動的)	適用可能な接触設計	適合リング
HR 直像 1X ACS*	VHRD1XACS	1.00	30°	標準流体	必要
HR 直像 20° プリズム ACS*	VHRD20PACS	0.50	40°	標準流体	必要
HR 直像 1X ACS*両面 ACS*	VHRDBCACCS	1.00 (気体)、 0.50 (流体)	30° / 45°	標準流体	必要
HR 直像 High Mag ACS*	VHRDHMACS	1.40	20°	標準流体	必要
HR 直像 1X NSR ACS*	VHRD1XNSRACS	1.00	30°	標準流体	必要ではない
HR 直像 High Mag NSR ACS*	VHRDHMNSRACS	1.40	20°	標準流体	必要ではない

#### 取扱説明書

- 他の直像硝子体網膜外科手術用レンズと一緒にした方法で免許を受けた医師によって使用されるものです。
- Volk (ボルク) 高解像度直像硝子体切除術用 ACS®レンズには、蒸気滅菌が必要です。
- 標準的な液体の接触式レンズは、標準的なサイズの縫合リング、または位置決めリングである、VitreoLens (硝子体レンズ) Handle™、もしくは Volk (ボルク) 注入ハンドルと共に使用するために設計されたレンズです。
- 鏡頭の照明には、適切な拡散光ファイバー・ライトパイプ、または横型円筒形光ファイバー・ライトパイプおよび高強度光源を使用することをお勧めします。
- レンズに位置決めリングが必要である場合、仕様表をご参照ください。必要ならば、位置決めリングにレンズをセットするか、または Volk (ボルク) VitreoLens Handle™にセットしてください。角膜洗浄が必要な場合、レンズを Volk (ボルク) 注入ハンドルにセットしてください。
- 滅菌したレンズは、手術室の周囲温度に安定させておかなければなりません。これによって、術中に意図せずレンズが曇ることが避けられます。
- この接触式レンズは、粘着性のある、無菌の涙液様液 (メチルセルロース、または同様の界面溶液) を回接触面 (患者側) に適用する必要があります。無菌の粘着性のある涙液用結合流体を一滴、使用の際に適用してください。
- ご使用前に、触面を点検して、破片や引っかき傷などの破損がないことをご確認ください。

#### 警告:

- 接触面に、損傷の徵候が認められる場合には、レンズを使用しないでください。
- 角膜とレンズの接触面の間に適切な種類および適切な量の結合流体がない限り、レンズを使おうと試みないでください。
- 角膜に高い圧力がかかると房水の動態に影響を及ぼす恐れがあるので圧力が過度にならないように配慮していただく必要があります。
- 理由の如何を問わず、網膜画像が不明瞭な場合、または焦点が合わない場合は、レンズをご使用にならないでください。

#### 再処理

#### 警告:

- 徹底的な、手洗いによる洗浄処理が推奨されます。
- 腐食性の洗浄剤 (酸、アルカリなど) は推奨されません。界面活性剤入り中性洗剤が推奨されます。

#### ユースポイントでの準備:

- 新品であっても使用されたものでも、レンズが汚れていたら、洗浄しなければなりません。
- 体液が付いた場合、洗浄の前に、ユニットに付いたまま乾いてしまうことは認められません。余分な体液は取り除いてください。
- 汚染された物質を取り扱うため的一般的な予防措置が取られなければなりません。
- 表面に汚染物質が乾燥して付着することを最小限に抑えるために、機器の使用後すぐに、洗浄しなければなりません。
- 最近洗浄された、消毒された、および/または殺菌された機器に、汚染が持ち込まれないことを確実にするために、危機は、常に、適切な方法によって取り扱われます。

#### 再処理の制限:

繰り返し洗浄、消毒および滅菌を行なっても、利用方法に従って処理される場合、Volk (ボルク) HR 直像硝子体切除術用 ACS®レンズが受けける影響は最小限ですみます。本製品の寿命は、通常、ご使用による摩耗および損傷によって決まります。

#### 洗浄前の準備:

次の機器の洗浄、消毒、および滅菌のご案内は、染物質が乾燥して危機に付着させないように役立ちます。可能であれば、レンズを水中に置いておくか、湿った布で覆っておきます。

#### 洗浄、消毒、滅菌

##### 洗浄:

必要な洗浄方法を選択してください。

方法A:	中性洗剤と清潔な柔らかい綿の布または綿棒によって洗浄します。レンズハウジングの中の保持リングが緩まないように、時計回りにレンズの表面を洗浄してください。柔軟剤 (保湿剤) を含有する洗剤を使用しないでください。
方法B:	Volk (ボルク) ブレシジョン・オプティカル・レンズクリーナー (POLC) は、本機器には推奨されません。
方法C:	<ol style="list-style-type: none"> <li>温めた水道水 (30°C~43°C) 1ガロン (3.7853 リットル) につき、2オオンス (56.698グラム) の酵素洗剤 (Enzolなど) を溶かした作りたての液を用意します。</li> <li>液体の中にそれぞれの機器を20分間浸します。</li> <li>浸した後、機器のリングのぎざぎざの表面を柔らかい毛のブラシでこすり洗いし、レンズ部分を、クリーナーで汚れの跡がすべて取り除かれるまで、柔らかい布で拭いてください。レンズの表面を時計回りの方向に拭いてください。すべての隙間やその他の届きにくいエリアには特に注意を払ってください。注意: ひっかき傷を避けるために、レンズはブラシで洗わずに柔らかい布を使ってください。</li> <li>室温の水道水を溜めた中で、目に見える洗浄剤が完全に取り除かれるまで、機器を丹念にすすいでください。(流水の下ですすがないでください)。</li> <li>新しく(上記の手順1によって) 調合した酵素剤の溶液に機器を移して20分間超音波処理してください。</li> <li>超音波処理した後に、室温の水道水を溜めた中で、目に見える洗浄剤が完全に取り除かれるまで、機器を丹念にすすいでください。(流水の下ですすがないでください)。</li> <li>それぞれの機器に破片が残っていないか点検してください。破片が見つかった場合には、新しく調合した洗浄液での洗浄過程をもう一度行なってください。</li> </ol>

#### 注意:

レンズ表面の破損を回避するために、接触エレメントを、決してアルコール、過酸化物もしくはアセトンを使用して洗浄しないようにしてください。

#### 消毒:

- 再利用できる外科手術用機器には完全な滅菌が必要です。消毒は、完全な滅菌に次ぐ、オプションの手段としてのみ認められます。
- 方法Aまたは方法Cの洗浄方法に従ってください。
- 以下の表から、溶液を1種類選択してください。

消毒液	濃度	最短漬け置き時間	最長漬け置き時間
グルタルアルデヒド	2% 水溶液	25 分間	該当なし
次亜塩素酸ソーダ (5000ppm、NaClO)	水9 対 家庭用漂白剤1 (5.25%、NaClO)	10 分間	25 分間
Cidex OPA	製造元の取り扱い説明書を参照してください。	12 分間	該当なし

- レンズをそのレンズ位置に配置し、次に、選択した消毒液 (20°C以上) の中に、機器を、上記の最短漬け置き時間だけ浸してください。管腔、届きにくいエリアがすべて液で満たされており、空気の入り込んでいる所がないことを確認してください。
- 室温の水 (20°C以上) を溜めた中で、丹念にすすいでください。最低でも1分間は、機器を完全に沈めてすすいでください。管腔やその他の届きにくいエリアを手で洗い流してください。機器を水中でゆり動かし、水面の上に取り出し、次に再度浸してください。水を取り換えて、さらに2回すすぎの過程を繰り返してください。
- 柔らかい、毛羽立たない綿で乾かしてください。

#### 注意:

- 本機器は、必ず、推奨される、または必要とされる漬け置き時間の間、消毒液の中に、完全に沈めてください。本機器が消毒液中に完全に沈んでいない状態にならないようにしてください。

#### 方法C:

- 方法Cの洗浄方法に従ってください。
- スチームでの滅菌が、滅菌方法として推奨されます。最低でも132°C (270°F) の温度での4分間のプレバキューム・サイクルを使用する蒸気滅菌を行います。ボルクは、蒸気滅菌には蒸留水をご使用になることをお勧めします。蒸留水を使用することによって、Volk (ボルク) HR 直像硝子体切除術用 ACS®レンズの寿命を大幅に延ばします。蒸留水の使用が行なえない場合には、ちょうどオートクレープ水抜取の前に、逆浸透法 (RO) フィルターの使用が推奨されます。

#### 滅菌、およびメンテナンス

- あらゆる目に見える破片が取り除かれていることを確認するために注意深く点検してください。もし、何らかの汚染が見られたら、洗浄過程をもう一度行なってください。
- 破損および/または摩耗がないかどうか視覚的に確認してください。
- レンズの性能に影響を与える可能性のある破損または摩耗が明らかになった場合、返品についてVolk (ボルク) オプティカルもしくは最寄りの販売店にご連絡ください。
- メンテナンスを行なっていただく必要はありません。

#### 包装および保管

- ご利用者様の施設は、適切な滅菌を可能にする方法でのレンズの検査および梱包の施設内手順について責任をご負担いただけます。
- 適用可能な場合、標準的な二重包装方式を使用してください。
- 無菌器具は、無菌性が失われない場所で保管する必要しなければなりません。